



# 助 ム 手 サ 展 ビ '15

2015年11月24日[火]–12月19日[土] 武蔵野美術大学美術館 展示室1・2・4・5、アトリウム1・2

開館時間: 10:00-18:00 (土・特別開館日は17:00閉館)

休館日: 日曜日 (12月13日[日]は特別開館日)

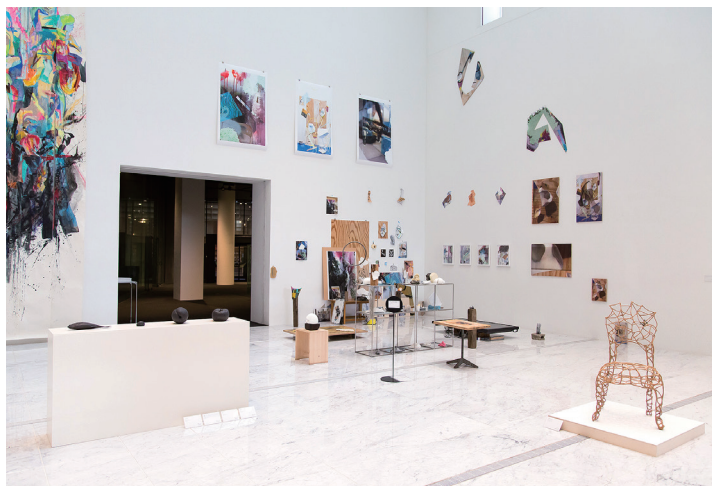
入館料: 無料

主催: 武蔵野美術大学 美術館・図書館

企画: 助手展2015運営委員会

<http://ra.musabi.ac.jp/2015/> (11月中旬オープン)

MMU M&L



「助手展2014」展示風景

このたび、武蔵野美術大学 美術館・図書館では、本学の「助手」有志による展覧会「助手展2015 武蔵野美術大学助手研究発表」を開催いたします。

「助手」は、研究室の一員として、授業運営をはじめ多様な役割を担っています。教員や学生と密接にかかわりあいながら両者をつなぐ、いわば研究室の要です。美術教育の現場において最前線に立ち続ける彼らは、同時に一人のアーティスト、あるいはデザイナー、研究者としての顔を持ち、日々制作や研究に取り組んでいます。「助手展」では、そのような助手49名の研究成果を一堂に展覧いたします。

1975年に始まった本展は、今年40年の節目を迎えます。当初から、出品者である助手自身が企画運営に携わることで、展覧会を独創的かつ実験的な場に作り上げてきました。そして本年度は運営に15名の助手が集い、会場構成からイベント、広報、記録集発行まで、過去に鑑み未来につなげる展覧会を作り上げます。

みずみずしくも研ぎすまされた感性溢れる多彩な表現を、その展示空間もあわせてどうぞお楽しみください。同時代、さらには新しい時代の表現の可能性を全身で感じていただける機会となれば幸いです。

#### 出品作家

赤羽佑樹、阿部彩葉子、いしかわみちこ、市川みづ樹、入江剛史、白田桃子、江南仁美、正親優哉、大原崇嘉、奥野修平、小崎慎介、越智也実、上村尚子、北嶋勇佑、国沢知海、小林なつみ、齋藤大路朗、坂本美紗希、佐藤 希、杉内あやの、高橋佳子、田村佳丈、土屋由貴、渡慶次賀邦、中島真太、二宮陽香、萩谷但馬、長谷川依与、早川祐太、樋口晃亮、日比谷泰一郎、日吉洋人、開田ひかり、福士 遥、星野 曜、星野耕史、増田悠紀子、松尾勘太、松崎雄一、松田瑞季、松本優樹、宮入文香、森田洋生、門馬英美、八木貴史、柳川智之、矢野恵利子、山本麻璃絵、吉松遼平

(以上49名、五十音順)

#### 関連イベント オープニングイベント

日時：2015年11月28日[土] 17:00-

会場：武蔵野美術大学 美術館・図書館

#### アーティストトーク

日時：2015年12月5日[土] 14:30-

会場：武蔵野美術大学美術館

出演：赤塚祐二 本学油絵学科教授/美術館・図書館長[司会]

赤羽佑樹 本学芸術文化学科研究室助手

奥野修平 本学映像学科研究室助手

佐藤 希 本学日本画学科研究室助手

八木貴史 本学彫刻学科研究室助手、他

入場無料、先着順(予約不要)、直接会場へお越しください

イベント詳細は決定次第、ウェブサイト(<http://ra.musabi.ac.jp/2015/>)にてお知らせいたします。

同時開催：「池田良二―静慮と精神の息吹」11月24日[火]―12月19日[土]

#### 武蔵野美術大学 美術館・図書館

〒187-8505 東京都小平市小川町1-736

tel: 042-342-6003

<http://mauml.musabi.ac.jp>

#### 交通アクセス

1. JR中央線国分寺駅乗換、西武国分寺線「鷹の台」駅下車、徒歩約18分
2. JR中央線国分寺駅北口から徒歩3分  
西武バス「国分寺駅北口」発  
「武蔵野美術大学」または「小平営業所」行  
「武蔵野美術大学」下車すぐ  
バス所要時間約20分  
\*お車でのご来館はご遠慮ください。

